

赤穂警察署からのお知らせ

夏期における山岳遭難の防止
～山の事故を防いで安全に～

山岳遭難防止に向けて

しっかりと計画を立てて登山に臨みましょう。

○ 登山計画の策定

登山計画は、できる限り参加者全員で立て、日程やルート、装備品等を全員に周知しておくことが大切です。

・ 日程・ルート

最も体力や経験がない人を基準にルートを選ぶほか、日程に余裕のある計画を立てましょう。

・ 装備

低い山であっても侮ることなく、スマートフォン（携帯電話）と予備バッテリー、ラジオ、地図、方位磁石、非常食、ライト、雨衣などを準備しておきましょう。

○ 登山届の提出

登山計画を立てたら登山届を作成し、家族や職場、所属する山岳会、入山地を管轄する警察署（管轄署が不明な場合は警察本部地域企画課）に提出しましょう。

万が一、遭難したときに、捜索の重要な手掛かりとなります。



兵庫県警察本部に送付する場合

郵 送 先：〒650-8510

神戸市中央区下山手通5丁目4番1号 兵庫県警察本部地域企画課

FAX番号：(078)341-5535

安全な登山に向けて

○ 登山は「万全な体調」で

毎年、登山中の体調不良による山岳遭難が発生しています。

登山には万全の体調で臨み、体調不良時は登山を控えましょう。

また、登山中も水分等の補給に努め、体の不調を感じたときは直ちに登山を中止し、状況によっては救助を要請しましょう。

○ 無計画な登山や安易なルート変更はやめましょう

県内の山岳遭難で、一番多いのが「道迷い」です。

日が暮れて道が分からなくなったり、急にルートを変更して道に迷ったりするケースが散見されます。

知らない道や暗闇の中で危険な目に遭わないためにも、安易なルート変更は控え、計画的な登山に努めましょう。

通報時等の注意点

○ 「119 ばんつうほうプレート」を御存じですか？

六甲山等の登山道には、「119 ばんつうほうプレート」が設置されており、通報時にプレートの番号を告げるだけで、通報者の位置が分かります。警察は消防と連携していますので、110 番通報時でもこの番号を教えてください。



○ 地図アプリ等によりGPS情報の取得ができます

携帯電話の位置情報（GPS）サービスの設定をONにした上で、Google マップ等の地図アプリにより位置情報を取得することで、より正確な位置情報を知ることができます。



表示された緯度・経度を 110 番通報時等に伝えることにより、迅速な救助活動につながります。

○ ヘリコプターに合図してください

警察や消防では、山岳遭難者等の搜索救助活動にヘリコプターを活用しています。

搜索のヘリコプターが近くまで来れば、ヘリコプターから発見されやすいように、次のような合図を送ってください。



- ・ 周囲と比較して目立つ色の物で、大きく合図する。
- ・ 鏡やカメラのフラッシュ等でヘリコプターに光を向ける。
- ・ 樹木が密生している場所を避けて合図する。

○ オンライン登山届受理システム「コンパス」を御存じですか？

兵庫県警察では、山岳安全対策ネットワーク協議会が運営するオンライン登山届受理システム「コンパス」に提出された登山届の情報を遭難者の搜索等に活用しています。

「コンパス」を利用すれば、インターネット上で簡単便利に登山届を作成・提出することができます。

「コンパス」には、兵庫県警察のホームページや下記のURL等からもアクセスできますので、ご利用ください。

URL

<https://www.mt-compass.com>

二次元コード



検索ワード

登山のコンパス

検索